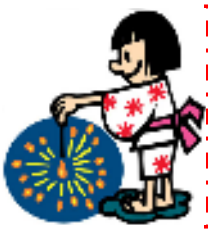
守礼の里だより

平成22年
7月号

＝発行者＝
施設長
島袋勝徳

ゆんたくナイトのお知らせ

季節は夏真っ盛り！昼間は外に出るのもおっくうですが、夕日が沈んで風が涼しくなってから皆で庭に出て、少しお話ししませんか？
ホームでは以下の日程でゆんたくナイトを予定しております。ビールと花火、日本の"夏"を満喫しましょう。



と　き：7月31日(土)18：30より
ば　しょ：1F　多目的広場

夕方のひととき、フラッとホームにお立ち寄りいただき、おじいちゃん・おばあちゃんと庭で夕食はいかがでしょう？ご家族の皆様のご参加お待ちしております。

祝　ヘルパー事業所十五周年

今年三月のデイサービスセンター二十周年に続き、六月一日には守礼の里ホームヘルパー事業が十五周年を迎えました。

古くからの入居者にはお馴染みの宮里誠喜主任を中心に、地域の皆様のご協力をいただきながら在宅で生活されているお年寄りの支援をこれからも一生懸命がんばります！

お父さんいつもありがとう　～父の日の集い～

「男は背中で語る」の言葉通り、口数は少ないですが、重厚で濃密な人生を過ごされたホームの"お父さん"の労をいたわろうと六月二十日に父の日の集いを催しました。
"自称"某大学のカズマロ名誉教授による「父の日を語る」貴重な講演や、守礼の里フラガール(四名中三名はボーイ)によるフラダンスとレイのプレゼントなどでおじいちゃん方の笑いや歓声を誘っていました。会の終盤では職員による劇「丘の一本松」を上演しました。仲違いした父親と息子がお互いの想いを確認し、松の木の元で再会するシーンでは皆さん目に涙を溜めながら固唾を飲んで見守りました。
家の中では憎まれ役になりがちの男親ですが、皆さん年に一度ぐらいは一家の大黒柱へ「ありがとう」の言葉を贈りましょう！

外は快晴！お散歩へGO！

梅雨が明け、すっきりとして天気が続いております。アクティブ委員会の「おさんぽ倶楽部」が南風原ジャスコに散策に出かけたり、かりゆし・ゆがふユニットが糸満ハーレーの応援にと屋外活動が盛んです。